

モーターボート競走
30
年史

総目次・索引

凡 例

モーターボート競走30年史は「トピックス篇」「草創期篇」「売上篇」「収益篇」「連合会・競走会篇」「競技運営篇」「競技規程篇」「養成訓練篇」「年表篇」の9篇に分冊されているため全構成をあらわす総目次を作成し、また各篇での主要項目を捜しやすくするため索引を作成した。

1. 「総目次」は年表篇を除外した。
2. 「索引」の配列は50音順とした。
3. 各篇での同一項目はできる限り「索引」に掲載した。

総目次

1 トピックス篇

1.昭和25年

○ 騎士のスポーツ モーターボートレース…………… 2

2.昭和26年

○ モーターボート競走法の制定…………… 3

3.昭和27年

○ 大村競走場で初開催 ・近江神宮で審判員
講習会開催…………… 7

4.昭和28年

○ 連合会副会長に笹川良一・石川一衛氏が就任…………… 12

5.昭和29年

○ 連合会会長代理に笹川良一氏が就任…………… 17

6.昭和30年

○ 連合会会長に笹川良一氏が就任…………… 22

7.昭和31年

○ 連合会創立 5 周年式典挙行…………… 27

8.昭和32年

○ モーターボート選手精鋭化要領を実施…………… 32

9.昭和33年

○ 公営競技場の新設は認めないと閣議了解…………… 37

10.昭和34年

○ 笹川会長オープン・オーナー制問題を調停…………… 42

11.昭和35年

○ 二重針大時計を福岡 3 場で採用…………… 47

12.昭和36年

○ フライング返還実施・公営競技調査会が答申…………… 51

13.昭和37年

○ 競走法恒久化なる・日本船舶振興会設立…………… 56

14.昭和38年

○ ギャンブル・ホリデイーを設定…………… 61

15.昭和39年

○ 平和島競走場ダービーで1日売上1億円を突破…………… 65

16.昭和40年

○ スタート事故選手の即日帰郷を実施…………… 70

17.昭和41年

○ 第 1 回鳳凰賞競走を開催・本栖研修所完成…………… 74

18.昭和42年

○ スタートゾーンを 1 秒間に短縮…………… 79

19.昭和43年

○ 永年功労者表彰式典挙行・騒擾事件が続発…………… 85

20.昭和44年

○ 美濃部都知事が公営競技廃止を表明…………… 91

21. 昭和45年	
○場内美化運動を開始・選手養成期間を	
1年間に延長	97
22. 昭和46年	
○法制定20周年を記念してB＆Gプランを発表	103
23. 昭和47年	
○全国競艇関係者スピード競技大会開催	109
24. 昭和48年	
○実務者1年養成開始・笹川賞競走新設	114
25. 昭和49年	
○住之江1日売上で公営競技日本一	119
26. 昭和50年	
○モーターボート競走関係最高責任者会議開催	124
27. 昭和51年	
○年間売上公営競技のトップに	130
28. 昭和52年	
○年間優秀選手表彰式典を挙行	135
29. 昭和53年	
○笹川会長に勲一等瑞宝賞・12秒針大時計	
使用開始	140
30. 昭和54年	
○公営競技問題懇談会が意見書を提出	144

31. 昭和55年	
○笹川会長がフィリピン最高勲章を受章	149

2 草創期篇

1. 笹川会長対談	1
○笹川会長が語る競艇30年	2
2. 運輸省関係者座談会	13
○海運造船立国ふたたび	14
3. ボート・モーター製作者座談会	29
○“造る”も“走る”もヤミの中	30
4. 近江神宮審判員講習会（誌上座談会）	47
○昔の審判講習会を語る	48

3 売上篇

1. 草創期（昭和27年～昭和33年）	2
(1)全国売上	2
(2)地区別売上	3
(3)開催日数	3
(4)類似競技との比較	4
(5)施設	4
2. 第Ⅰ成長期（昭和34年～昭和40年）	4
(1)全国売上	5

(2)地区別売上	6
(3)入場人員の増加と施設改善	6
(4)1日最高売上	7
(5)類似競技との比較	7
3. 第Ⅱ成長期（昭和41年～昭和48年）	7
(1)全国売上・入場	8
(2)地区別売上	8
(3)施設改善と入場人数	9
(4)開催日数	9
(5)類似競技との比較	10

4. 安定成長期（昭和49年～昭和55年）	10
(1)全国売上・入場	11
(2)地区別売上	11
(3)開催日数	12
(4)入場者	12
(5)施設改善	12
(6)類似競技との比較	13

4 収益篇

1. モーターボート競走の収益金とその使途	11
(1)施行者収益	11
(2)振興事業	11
(3)特別協賛競走実施による事業	11
(4)社会的評価	14
2. 地方財政の中の収益金	16
(1)地方財政の窮状	17

(2)赤字続きの中で関係者の苦闘	18
(3)地方財政への寄与	19
(4)収益の均てん化でさらに幅広く貢献	21
(5)収益の均てん化の動き	21
(6)公営企業金融公庫納付金	22
(7)B＆G財団を通じての均てん化	24
(8)自治医科大学への基金拠出	24
(9)県への均てん化	24
(10)周辺市町村への均てん化	24

3. 振興事業に貢献する交付金	25
(1)振興事業制度の沿革	26
(2)交付金制度の変遷と（財）日本船舶振興会の設立	26
(3)19条交付金とそのしくみ	27
(4)補助・助成事業	28
(5)貸付業務	30
(6)特定業務	31
(7)海外協力援助	32
(8)宇宙科学博覧会	37
(9)周知啓発事業	37
(10)海上気象放送事業	37

4. 特別協賛競走による事業	38
(1)日本万国博覧会	39
(2)沖縄国際海洋博覧会	40
(3)B＆G財団	41
(4)B＆Gプランの誕生	41
(5)B＆G財団活動の概要	42
(6)地方財政の均てん化に貢献「B＆G活動」	44
(7)海洋センター	44
(8)海外体験航海	45

5 連合会・競走会篇

1. モーターボート競走の発想	2
2. モーターボート競走法の制定	3
3. 競走法の改正	7
○昭和29年臨特例法の施行に関する改正	7
○河野発言	8
○臨特例法と連合会の業務	8
○昭和32年臨特例法の失効に伴う改正	9
○昭和37年法改正	10
○昭和39年税法改正	11
4. モーターボート競走の飛躍	11
○施設改善	12
○内部体制の強化	14
○各種運動の提唱	14
5. 新たな時代に向って	16
6. 連合会の設立	18
(1)競走会の設立	18
(2)連合会の設立	19
○発起人総会議事録	19
○連合会定款	20
○臨時総会	22
○モーターボート競走の全般的指導要綱	23
(3)連合会事務局の動き	24
○設立準備会事務局	24

○連合会事務局の発足	25
○専門委員会の業務	25
7. 初開催に向って	26
(1)諸規程の作成	26
(2)競走場の建設と登録	27
(3)競走場事前審査	27
(4)競走場の建設指導と登録	30
(5)ボート・モーターの準備	31
○標準艇型艇決定	31
○国産モーター（船外機）に関する件	33
○標準艇型艇の線図及び外国モーターの適品	33
8. 競技運営にかかわる諸制度の確立	38
(1)競技運営の確立	38
○第1回連絡協議会	39
○第2回連絡協議会	41
○第3回連絡協議会	42
(2)選手及び実務者の養成と資質の向上	42
○選手定期訓練	43
○検査員・整備員公認制度	43
○各種会議、講習会の実施	44
(3)選手関係諸制度の整備	44
(4)売上対策	44
(5)事故防止	45
(6)連合会事務局の動き	45
○事務所の移転	45
○事務局の組織	46
9. 恒久法めざして試練の時代	47
(1)影響大きかった時限付「臨特例法」	48
○臨特例法の概要	48

○臨特例法が与えた影響と業界の対応	49
○公営競技廃止論への対抗	49
○法律改正対策委員会	50
○事務局組織の一部改正	50
(2)“法目的の拡大、等を中心に改正実現	52
○時代背景	52
○昭和32年法改正の概要	52
○法改正の理由	52
○法改正の影響と業界の対応	53
(3)抑制基調をとりつつも…と時限規定削除	56
○昭和37年法改正の概要	56
○法改正の影響と業界の対応	57
○事務局の動き	58
(4)事務局の動き	80
○本栖研修所の完成に伴う組織改正	81
○企画研究室を新設（S46.4.1）	81
○建設部を新設（S46.4.1）	82
○広報課を新設（S46.4.1）	82
○広報課を企画部に統合（S52.4.1）	82
○企画部に企画課、資料課を新設（S56.4.1）	82
○業務二課を技術研究室に昇格（S57.4.1）	83

11. 競艇元年を期して	84
--------------	----

6 競技運営篇

1. 審判部の運営	5
(1)草創期の審判部運営	5
○草創期のレースと審判運営	6
○草創期の審判部組織	10
○草創期の審判施設と器材	14
(2)審判部運営の変遷	21
○審判部の施設	22
○審判部の合理化	26
2. 競技部の運営	43
(1)草創期の競技部運営	43
○大村初開催の競技部運営	44
○草創期の器材事故と競技部運営	46
○当時ならではの競技運営	51
○草創期の競技部組織	51
○草創期の競技部施設と設備	55
○競技部諸施設	58

○選手管理	59
○選手宿舍	59
○選手災害補償制度	61
(2)競技部運営の変遷	61
○競技部の施設	62
○競技部の組織と有資格者の配置	72
○日本選手会の共済制度	82
3. 競技運営上の事故とその防止策	85
(1)草創期の事故防止策	85
○草創期のレース	85
○事故発生状況	87
○事故防止策	90
(2)事故防止策の変遷	104
○級別決定制度で選手の向上心助長	104
○あっせん保留、あっせん辞退によるスタート事故防止	110
○訓練の実施による精鋭化対策	115
○各種設備等の改善、改良に一致協力	121

7 競技規程篇

1. 競技規則の誕生	6
○競技規則制定に至る経緯	7
○制定当時の競技規則	9
○競技規則と解説	9
○船外機艇競走規則	20
2. 出遅れの規定化成る	24
○改正に至る経緯	25
○当時の競技規則に関する通達	26

○改正の手順と重点	30
○モーターボート必携改訂版	31
○競技規則と解説	31

3. スタートゾーン変更 3 秒へ	46
○全面改正以後の競技規則に関する通達	47
○再改正に至る経緯	47
○連合会原案成る	48
○運輸省との協議	50
○競技規則改正案	50
○第 5 回連合会常務理事会にて事務局案通る	51
○再び運輸省と協議	51
○第10回臨時総会で満場一致	51
○改正モーターボート競技規則の実施	51
○競技規則と解説	52
4. 二重針大時計と規定化	66
○二重針大時計考案される	67
○競技規則の一部改正	67
5. スタートゾーン変更 1.5 秒へ	68
○昭和34年当時の状況	69
○スタート事故多発に防止対策展開	69
○改正に至る経緯	70
○改正条文	71
6. 競技規程の制定	73
○「経験」のすべてを生かした大改正	74
○フライング返環是非をめぐる大論争	74
○35年当時の業界の状況	77
○「臨時訓練」の実施	78
○制定に至る経緯	78

○「競技規則改正研究会」改正案の検討	80
○競技規程認可される	80
○新しく制定された「競技規程と解説」	81

7. スタートゾーンさらに変更 1 秒	94
○改正に至る経緯	95
○競技規程に関する当時の通達	95
○再びスタートゾーン問題	96

8. 進入方法を規定化	100
○業界の状況	101
○一部改正に至る経緯	102
○競技規程の一部改正(要望)	103
○競技規程の一部改正認可	106
○競技規程の一部解説	106

9. 待機行動時間の短縮案	109
○待機行動時間の短縮案	111
○競技運営諸制度研究委員会の答申	112
○待機行動時間の短縮	112
○先頭艇ゴールイン後の入着時間制限の短縮	113
○改正競技規程について	113

10. 待機行動中の航法を規制	115
○改正に至る経緯	116
○競技規程改正研究会で基本方針決定検討	118
○判定基準を作成	119
○競技規程一部改正理由書	119

8 養成訓練篇

1. 草創期の選手養成	20
(1)琵琶湖養成	21
○競走実施に先がけての急務	21
○「試走会」開催から始まった選手養成	22
○2 ヶ月養成からの出発	23
○選手の力量不足が問われる事故も多発	25
○入所者の選考も厳しく「3 ヶ月養成」	26
○なぜ1 ヶ月の訓練期間延長が必要	27
○「養成計画」「入所規程」も新たに	28
○訓練状況とその内容	28
○3 ヶ月養成で得たもの	30
○レベルアップめざし「4 ヶ月養成」	31
○訓練期間さらに1 ヶ月延長の陰に	31
○既存の選手間にも新風を	32
○訓練状況とその内容	33
○期待の成果上がらず次の時代へ	34
(2)大村養成	36
○臨機の措置として独自に準備開始	36
○早期開催計画のやむなき事情	36
○「同好会」から公的「養成所」へ	39
○ロープ引きからの訓練風景	40
○西日本アマチュア選手権大会開催で訓練強化	41
○長崎県モーターボート同好会生まれる	43
○経験活かし他競走場開催のための養成	45
○若松・芦屋1 期生(大村3 期生)	45
(3)狭山養成	46
○琵琶湖養成経験者による選手養成	46
○訓練状況とその内容	47
(4)和歌山養成	48

○競走開催のための実績づくり	48
○訓練状況とその内容	49
(5)福岡養成	50
○福岡、唐津両競走場開催を目前に	50
○訓練状況とその内容	51
2.連合会の選手養成	53
(1)連合会養成の幕あけ	54
(2)各地競走会等による選手養成に終りを告げ	54
(3)レベルアップをめざし連合会養成へ	54
(4)2ヵ月養成時代	55
○選手養成訓練規程等の作成	55
○審判員選手養成訓練規程	57
○養成計画と募集要綱	60
○入所試験	63
○訓練計画要綱	65
○訓練の内容及び成果	67、73
(5)3ヵ月養成時代	75
○訓練期間を1ヵ月延長	75
○養成員への「貸費制度」含め強化された選手募集	77
○養成期間と養成員数	87
○養成初期の訓練計画	82
○新養成訓練実施計画	87
○訓練の内容	88
(6)5ヵ月養成時代	91
○選手養成期間を2ヵ月延長	92
○規程の一部改正と共に5ヵ月養成時代	93
○養成人員増大計画で募集にも総力	95
○養成訓練実施計画	100
○訓練の内容	107
○常設訓練所の設立	112
○訓練の成果	115

○5ヵ月養成のまとめ	117
(7)1年制養成時代	118
○養成訓練規程の一部改正	120
○養成計画	122
○1年制養成の募集	123
○女子選手の募集	125
○女子選手募集の強化を図る	126
○募集活動に関する広報	126
○1年制養成の入所試験	127
○訓練実施計画と内容	127
○1年制選手養成訓練実施要領	131
○選手養成員の現地訓練	136
○選手養成訓練修了記念競走	137
○教育制度研究委員会	138
○教育制度に関する答申	138
○2学期制の実施	139
○1年制養成の特徴と成果	143
3.草創期の審判員、検査員養成	145
○大村初開催の審判養成	146
○各地講習会による審判員養成	146
○第1回審判員養成計画	146
○飛躍期の選手審判対策	151
○審判員所要数の確保養成計画	152
○訓練方針に関する件	152
○検査員、整備員の公認制度	152
○審判員、検査員試験実施	155
○東京都競走会の実務者養成	156
○埼玉県競走会の実務者養成	156
○審判員資格検定試験	157
○検査員公認試験実施要領	157

4.連合会による実務者養成	159
(1)審判員・検査員の3ヶ月養成	159
○審判員の養成訓練	159
○第16期審判・検査員養成訓練実施計画	161
○3ヵ月養成訓練の内容	163
○検査員の養成訓練	163
○検査員養成訓練の内容	165
(2)審判員、検査員の5ヵ月養成	166
○登録規則と養成訓練規程の改正	166
○登録規則の一部改正方要望理由	167
○養成訓練規程一部改正理由	167
(3)審判員、検査員の1年制養成訓練	168
○審判員、検査員養成訓練の期間延長	168
○教育実施計画の概要	169
○審判員、検査員養成訓練の実施	169
○中期教育の現地研修	170
○現地研修実施要領	170
○養成訓練入所年令の引き下げ	170
○1年制養成の特徴と成果	171

/ 索 / 引 /

ア

赤字開催	連合会・競走会 …… 43
	収益 …… 19
芦屋競走場移転	トピックス …… 92
	売上 …… 48
熱海オーシャンカップレース(第1回)	トピックス …… 87
あっせん保留制度	競技運営 …… 111
あっせん辞退制度	競技運営 …… 113
あっせん保留基準第8号	トピックス …… 131
	競技運営 …… 115
安全なる距離間隔	トピックス …… 13

イ

伊勢湾台風	トピックス …… 44
1号交付金	収益 …… 27、55
1年制選手養成	養成訓練 …… 118
1年制実務者養成	トピックス …… 115
	養成訓練 …… 168
1年制選手養成訓練実施要領	養成訓練 …… 131
1年制養成訓練の新制度	養成訓練 …… 140
1年制養成訓練の外出	養成訓練 …… 141
1年制養成訓練の特別休暇	養成訓練 …… 141
1年制養成訓練の富士登山	トピックス …… 125
一日一善	養成訓練 …… 143
1級整備士技術研究会	トピックス …… 117
生命の貯蓄運動	トピックス …… 115
インタビュールーム	競技運営 …… 71
インターライター	競技運営 …… 32
インバーター	競技運営 …… 34

ウ

浮ピット	競技運営 …… 58
宇宙科学博覧会	収益 …… 37
売上向上対策委員会	トピックス …… 17
	売上 …… 2、18
	連合会・競走会 …… 7
売上対策	連合会・競走会 …… 44
売上対策研究会	トピックス …… 39
運輸省技術研究所	連合会・競走会 …… 45

エ

エアーシューター	競技運営 …… 35、69
A・P・B・Aルール	競技規程 …… 38、42
A級選手制帽	トピックス …… 85
永年功労者表彰式典	トピックス …… 86
笑顔でこんにちは、おはよう運動	トピックス …… 66
	連合会・競走会 …… 74
F・L同罪	競技運営 …… 111
エンスト防止策	競技運営 …… 95

オ

大村競走場初開催	トピックス …… 7
	競技運営 …… 45
	養成訓練 …… 25
大村テストレース結果報告書	連合会・競走会 …… 40
	競技運営 …… 10
大村養成	養成訓練 …… 36
大村初開催の審判養成	養成訓練 …… 146

大村初開催の審判部組織	競技運営…………… 10
競技部運営	競技運営…………… 44
大村湾縦断レース	トピックス…………… 24
大時計取扱調整要領	競技運営…………… 131
	競技規程…………… 57
大時計揚降装置	トピックス…………… 106
大時計員	競技運営…………… 37
オープンオーナー制度	トピックス…………… 42
	競技運営…………… 43、73
オール女子競艇	トピックス…………… 18
オール女子レース開催(芦屋)	トピックス…………… 18
沖縄海洋博協賛競走	トピックス…………… 119
沖縄海洋博覧会	収益…………… 40
オンラインスタート	競技運営…………… 99
	競技規程…………… 49

カ

海員掖済会ビル	連合会・競走会…………… 45
会員共済規程	競技運営…………… 82
海外調査	トピックス…………… 71
戒告状	競技運営…………… 91
開催停止命令(児島)	トピックス…………… 88
	売上…………… 20
	連合会・競走会…………… 8
開催日数の制限	トピックス…………… 10
会報第 1 号発行	トピックス…………… 23、27、28
外洋長距離レース	売上…………… 20
	競技運営…………… 133
カウリングボート	競技運営…………… 64
夏季対策	トピックス…………… 92
格差日当(A級選手)	連合会・競走会…………… 44
格差配分制度	

確定板	競技運営…………… 20、33
勝舟投票券	草創期…………… 22
歌舞伎派	草創期…………… 19
	競技運営…………… 97
	養成訓練…………… 10
課目主任制	トピックス…………… 91
唐津競走場騒擾事件	トピックス…………… 124
唐津競走場移転	売上…………… 58
	トピックス…………… 106
環境改善委員会	競技運営…………… 124
緩衝装置	競技運営…………… 38
監視員	養成訓練…………… 34
完走月間運動	連合会・競走会…………… 72
幹部研修会	競技運営…………… 52、73
管理委員	

キ

キヌタ内燃機製作所	草創期…………… 32
紀ノ川競走場の建設	養成訓練…………… 48
技能検定試験(長期欠場選手)	トピックス…………… 40
義務艇	競技規程…………… 64
キャラバン時代	養成訓練…………… 163
ギャンブル幣害	連合会・競走会…………… 47
救急体制	競技運営…………… 60
救助艇及び救助艇要員の基準	競技運営…………… 80
救助員、警備員講習会	トピックス…………… 81
級別決定基準制度	競技運営…………… 105
級別のランク付	競技運営…………… 104
教育制度研究委員会	養成訓練…………… 138
業界努力目標	トピックス…………… 111
	連合会・競走会…………… 79
教官心得	養成訓練…………… 102

競技委員会	連合会・競走会…………… 46
競技運営改善研究委員会	トピックス…………… 128
競技運営合理化研究会	競技運営…………… 121
競技運営指導委員会	トピックス…………… 65
競技運営諸制度研究委員会	トピックス…………… 120、146
	競技規程…………… 112、117
	トピックス…………… 100
競技運営の全国統一	競技規程…………… 111
競技運営専門委員会	競技規程…………… 7
競技規則誕生(27.3.18)	競技規程…………… 9、31、52
競技規則 解説	競技規程…………… 80
改正研究会	競技規程…………… 25、47、67、70
改正	競技規程…………… 26、70
通達	競技規程…………… 74
競技規程制定(36.4.1)	競技規程…………… 82、106、113
競技規程 解説	競技規程…………… 118
改正研究会	競技規程…………… 95、102、116
改正	競技規程…………… 113
通達	競技運営…………… 52
競技部の人員配置	競技運営…………… 52
競技部執務要領	競技運営…………… 72
競技部の組織	トピックス…………… 62
競技部の美化運動	競技運営…………… 57
競技本部棟	トピックス…………… 3
競走会の設立	連合会・競走会…………… 18
	トピックス…………… 122
競走会競技運営責任者会議	トピックス…………… 62
競走会法人税	トピックス…………… 109
競走近代化シンポジウム	競技運営…………… 56
競走場建設指導要領	連合会・競走会…………… 27
競走場事前審査	トピックス…………… 63
競走場設置者会議	

競走場の登録	収益…………… 18
	連合会・競走会…………… 30
競走場内清掃運動	トピックス…………… 97
	連合会・競走会…………… 74
競走場の移転	連合会・競走会…………… 65
競走法恒久化	トピックス…………… 57
	連合会・競走会…………… 47
競走場の構造及び設備の規格	連合会・競走会…………… 64
	競技運営…………… 25、67
競走施行概況	収益…………… 20
競走法の改正 (29年)	連合会・競走会…………… 7
(32年)	連合会・競走会…………… 9、52
(37年)	連合会・競走会…………… 10、56
	トピックス…………… 57
競走用モーターの諸元	草創期…………… 59
競艇音頭	トピックス…………… 105
競艇元年	草創期…………… 3
	連合会・競走会…………… 84
競艇主催地議会議長会議	連合会・競走会…………… 75、79
教練体育指導者講習会	トピックス…………… 76
桐生競走場騒擾事件	トピックス…………… 86
	競技規程…………… 101
記録員	競技運営…………… 13
銀座派	草創期…………… 19
	競技運営…………… 97

ク

空中線	競技運営…………… 128
訓練経費全額負担	養成訓練…………… 124

ケ

時計員	競技運営…………… 38
掲示板	競技運営…………… 38
警備対策専門委員会	トピックス…………… 95
警備訓練	連合会・競走会…………… 15、74
警備員指導者訓練	連合会・競走会…………… 72
繫留機	競技運営…………… 65
検閲実施要領	養成訓練…………… 88
検閲制度	養成訓練…………… 10
玄海灘横断スピードレース	トピックス…………… 29
月間指標	養成訓練…………… 12
減量防止対策研究委員会	トピックス…………… 127、130
決勝審判員	競技運営…………… 13、38
検査員数の推移	競技運営…………… 75
現地訓練	養成訓練…………… 136
現地研修実施要領	養成訓練…………… 170

コ

公営企業金融公庫納付金	収益…………… 22、24
公営競技事故防止合同懇談会	トピックス…………… 43
	連合会・競走会…………… 10
	競技規程…………… 69
公営競技審議会	トピックス…………… 43
	競技規程…………… 69
公営競技中央団体会長懇談会	トピックス…………… 94
公営競技調査会(答申)	トピックス…………… 53
公営競技調査議員懇談会	トピックス…………… 140、145
公営競技特別委員会	連合会・競走会…………… 56
公営競技廃止論	トピックス…………… 91
	競技規程…………… 25

公営競技売上占有率の推移
公営競技問題懇談会

後期教育
工作艇
合同現地調査
公認検査員、整備士試験
公認制度(検査員、整備員)
交付金制度
広報委員制度
河野発言

高野山訓練

高野山事件

ゴール制限短縮
国庫納付金
国庫補助金
国際競艇興業(株)
国連機関に対する援助
国際レースへの参加
児島競走場騒擾事件
ゴム製ターンマーク
ゴムボート大会

売上…………… 13
トピックス…………… 138、145
収益…………… 22
養成訓練…………… 170
競技運営…………… 51、95
トピックス…………… 92
トピックス…………… 13
競技運営…………… 74、75
養成訓練…………… 152
収益…………… 26
連合会・競走会…………… 78
トピックス…………… 22
売上…………… 5
連合会・競走会…………… 8
トピックス…………… 27
連合会・競走会…………… 54
養成訓練…………… 32
売上…………… 25
連合会・競走会…………… 70
養成訓練…………… 6、35
競技規程…………… 48、113
収益…………… 11
収益…………… 20
連合会・競走会…………… 34
養成訓練…………… 4
収益…………… 33
連合会・競走会…………… 77
トピックス…………… 88
競技運営…………… 132
トピックス…………… 81

サ

最高責任者会議	トピックス…………… 124
最初の騒擾事件(津)	トピックス…………… 9
埼玉県競走会の実務者養成	養成訓練…………… 156
再スタート	トピックス…………… 13
	競技規程…………… 28
サービス精神昂扬運動	トピックス…………… 87
	連合会・競走会…………… 74
笹川記念会館	トピックス…………… 122、125
笹川賞競走開催(第1回・住之江)	トピックス…………… 120
狭山養成	養成訓練…………… 46
狭山競走場	トピックス…………… 28
	売上…………… 22
3 S運動	トピックス…………… 103
	連合会・競走会…………… 74
3 専門委員会	トピックス…………… 91
3 点マーク	養成訓練…………… 29

シ

資格検定試験結果(選手)	養成訓練…………… 174
(審判員)	養成訓練…………… 176
(検査員)	養成訓練…………… 179
事故点制度	競技運営…………… 109
事故防止対策委員会(答申)	トピックス…………… 80
自粛対策研究会	トピックス…………… 25
自主訓練実施規程	競技運営…………… 119
施設改善	連合会・競走会…………… 60
施設改善記念競走	連合会・競走会…………… 63
施設改善記念競走実施要領	トピックス…………… 61
	連合会・競走会…………… 81

施設改善調査会

失格板
実技教官委嘱要綱
実技教官制度
実施検査規程
しつけ教育
自動制御装置
自動日付板
自動発艇装置
自民党小委員会
地元選手養成奨励政策(大村)
写真コンクール
写真判定員
収益均てん化法案

19条交付金

13レース制

12秒針大時計

10レース制

修了記念競走
重量ハンデ制レース
出向制度
10隻立レース
出走資格喪失艇
主任教官制度
巡回写真展
手動式時計

トピックス…………… 62
連合会・競走会…………… 60
競技運営…………… 20、33
養成訓練…………… 135
養成訓練…………… 135
連合会・競走会…………… 5
養成訓練…………… 105
競技運営…………… 31
競技運営…………… 31
トピックス…………… 131
トピックス…………… 142
養成訓練…………… 49
トピックス…………… 20
競技運営…………… 13、39
トピックス…………… 99
トピックス…………… 34
収益…………… 27、53
トピックス…………… 14
競技運営…………… 64
トピックス…………… 141
競技規程…………… 119
トピックス…………… 119
売上…………… 56
競技規程…………… 110
養成訓練…………… 137
トピックス…………… 136
トピックス…………… 56、103
草創期…………… 45
競技規程…………… 95
養成訓練…………… 10、103
トピックス…………… 56
養成訓練…………… 50

場外発売の禁止	草創期……………22
賞金申し送り制度	競技運営……………92
少年・少女ヨット教室	トピックス……………126
消波装置	競技運営……………123
初期特殊訓練	養成訓練……………102
食品衛生指導員講習会	トピックス……………110
女子選手テレビに登場	トピックス……………116
女子選手の募集	養成訓練……………63、125
新案ネガ判定拡大器	競技運営……………31
進行委員	競技運営……………74
進入方法を規定化	競技規程……………103
審判員講習会(第1回・近江神宮)	トピックス……………9
	養成訓練……………147
審判員数の推移	競技運営……………41
審判記録装置	競技運営……………33
審判自動化による実務構成(6人制)	競技運営……………30
主審台	競技運営……………15
審判長	競技運営……………12、37
審判長、競技委員長等合同協議会	トピックス……………12
	競技規程……………27
審判の機械化	競技運営……………27、29
審判部の組織	競技運営……………21、36
審判6人制	競技運営……………40
瞬間記憶力テスト	草創期……………52

ス

水上施設統一基準	競技運営……………124
水槽運転(モーター)	競技運営……………59
水難救奉隊全国演習	トピックス……………57
スタート事故防止運動	トピックス……………37
	競技規程……………69

スタートゾーン(3秒)	競技規程……………48
スタートゾーン(1.5秒)	トピックス……………44
	競技規程……………70
スタートゾーン(1秒)	トピックス……………79
	競技規程……………98
スタート実技試験	トピックス……………68
	競技運営……………120
スタート練習	競技運営……………121
スリット線	競技規程……………58
スリット写真	競技運営……………21
スピード競技大会	トピックス……………110
スロー運転禁止	競技運営……………71
スロットルレバー保護装置	競技運営……………133

セ

整備競技大会	トピックス……………67
	連合会・競走会……………77
整備作業場基準	競技運営……………66
整備士制度(1・2級)	トピックス……………92
設立発起人臨時総会(連合会)	競技運営……………76
整備場及び機械器具等の基準	競技運営……………66
整備問題研究委員会	トピックス……………132
施行者協議会設立	トピックス……………10
	連合会・競走会……………22
船外機艇競走規則	競技規程……………20
前期教育	養成訓練……………169
全国地区対抗競走開催(第1回兎島)	トピックス……………23
選手会連合会	トピックス……………32
選手関係諸制度	連合会・競走会……………44
選手管理規程	競技運営……………80
	養成訓練……………55

選手健康管理手帳	トピックス……………133
選手災害補償制度	競技運営……………61、82
選手精鋭化要領	競技運営……………105
選手宿舍の実態調査	トピックス……………39、63
	競技運営……………59、81
選手定期訓練	トピックス……………26
	連合会・競走会……………43、70
選手に告ぐ	養成訓練……………8
	連合会・競走会……………8
	養成訓練……………25、31
選手の外出禁止(競走参加中)	競技運営……………79
選手の健康実態調査	トピックス……………127
選手取材要領	競技運営……………71
選手の職業病	トピックス……………65
選手の殉職	トピックス……………12
選手の体力特性調査	トピックス……………141
選手臨時訓練	トピックス……………49
	競技運営……………116
	競技規程……………78
選手養成員募集(2ヵ月養成)	養成訓練……………60
	(3ヵ月養成) 養成訓練……………77
	(5ヵ月養成) 養成訓練……………95
	(1年制養成) 養成訓練……………123
選手養成訓練計画要綱(2ヵ月養成)	養成訓練……………65
	(3ヵ月養成) 養成訓練……………82
	(5ヵ月養成) 養成訓練……………100
選手養成訓練の内容、成果(2ヵ月養成)	養成訓練……………67、73
	(3ヵ月養成) 養成訓練……………88
	(5ヵ月養成) 養成訓練……………107、115
	(1年制養成) 養成訓練……………143
	トピックス……………98
善導運動	連合会・競走会……………74

全日本選手権競走開催(第1回若松)	トピックス……………15
	連合会・競走会……………44
専務理事制	連合会・競走会……………51
船舶職員法	トピックス……………119

ソ

操作盤装置	競技運営……………32
装着検査の減点法	養成訓練……………101
総合警備訓練	連合会・競走会……………74
騒擾事故対策	養成訓練……………17
草創期のレース状況	競技運営……………6
審判施設	競技運営……………14
器材事故	競技運営……………46
選手管理	競技運営……………59
総務経理担当者講習会	トピックス……………71
即日帰郷制度	トピックス……………72
	競技運営……………112
	養成訓練……………98
外向き前売り	連合会・競走会……………80

タ

ダービー優勝戦5艇フライング	トピックス……………82
(第14回 尼崎)	競技運営……………113
待機行動時間短縮	競技規程……………112
体重別レース	トピックス……………47
タイムデスク	競技運営……………19
ターンマーク	競技運営……………126
大平洋マラソンレース	トピックス……………52、58

チ

中期教育	養成訓練……………169
中央審判員	競技運営…………… 37
中央情報処理システム	トピックス……………127、150
	連合会・競走会…………… 79
超軍隊式規律	養成訓練…………… 8

ツ

津競走場移転	トピックス…………… 93
	売上…………… 48

テ

出遅れ制限	競技運営……………7
	競技規程…………… 28
適性検査基準	養成訓練……………64、 82
テストレース（大村初開催）	トピックス…………… 7
	草創期…………… 49
	連合会・競走会…………… 5
	競技運営……………5
	養成訓練……………6
電光表示タイムデスク	競技運営…………… 31
展示速度測定装置	競技運営…………… 31
展示航走	競技規程…………… 50
電子スリットカメラ	競技運営…………… 34
電動式日付板	競技運営…………… 31
電動式失格板	競技運営…………… 31
伝令	競技運営……………13、21
天然痘根絶宣言	収益…………… 34
電話係	競技運営……………13、39
電話連絡網	競技運営…………… 20

ト

トータリゼーターシステム	トピックス…………… 110
	売上…………… 8
	連合会・競走会……………14、68
東京都競走会の実務者養成	養成訓練……………156
冬期対策	競技運営…………… 62
投票の無効	競技規程…………… 26
投票従業員の無期限スト(宮島・津)	トピックス……………121
	売上…………… 56
	養成訓練……………106
登録制	競技運営……………5
ときわ丸沈没(選手 3 人死亡)	トピックス…………… 61
特配	競技規程…………… 28
特別発売	連合会・競走会…………… 80
特別競艇実施要領	売上…………… 20
特別協賛競走	収益……………39
特別再訓練（事故多発者）	養成訓練…………… 55
特別競走実施要綱研究委員会	トピックス……………115
常滑競走場騒擾事件	競技規程……………102
突発的事項	競技規程……………32、52
戸田競走場再開	トピックス…………… 71

ナ

内閣総理大臣杯（鳳凰賞）	トピックス…………… 70
長崎県競艇選手養成会	養成訓練…………… 39
長崎県モーターボート同志会	養成訓練…………… 44
長沼答申	トピックス…………… 53
	売上……………5
	収益……………21
鳴門海峡横断レース	トピックス…………… 24

ハ

南国船舶ビル	トピックス…………… 39
	売上…………… 55
	連合会・競走会…………… 55

ニ

2 学期制（1 年制養成）	養成訓練……………139
2 号交付金	収益……………27、57
二重針大時計	トピックス……………42、48
	競技規程…………… 67
日米対抗モーターボートレース	トピックス…………… 2
	草創期…………… 34
日本船舶工業会	トピックス…………… 44
	草創期…………… 24
	収益…………… 27
	連合会・競走会…………… 55
日本船舶振興会	トピックス…………… 65
	連合会・競走会……………57
日本チーム世界選手権を獲得	トピックス……………137
日本万国博覧会	収益…………… 39
日本モーターボート協会	トピックス…………… 62
日本モーターボート選手会	競技運営…………… 82
入着時間短縮	競技規程……………113
入所年令の引き下げ	養成訓練……………170

ネ

年間150名養成	養成訓練…………… 98
年間 3 回養成	養成訓練…………… 79
年令制限（養成員）	養成訓練…………… 95

ヒ

ハイドロプレーン	競技規程…………… 20
博多湾横断長距離レース	トピックス…………… 27
箱舟	草創期…………… 33
	養成訓練…………… 23
初めての死亡事故（児島）	トピックス…………… 12
	競技運営…………… 61
旗信号員	競技運営…………… 37
8 の字旋回	養成訓練…………… 25
発走合図委員	競技運営……………13、37
発走合図用大時計	競技規程……………14、65
発走信号用時計	競技運営……………127
発走信号用時計調整要領	競技運営……………131
発走方法	競技規程…………… 58
罰則適用制度	競技規程…………… 75
発明考案作品募集	連合会・競走会…………… 76
	競技運営…………… 30、135
浜名湖競走場移転	トピックス…………… 85
ハンセン氏病	収益…………… 34
半田競走場	トピックス…………… 45
	草創期…………… 40
	売上…………… 28
万博特別協賛競走	トピックス…………… 89

ビジョンの策定	トピックス …… 97
	連合会・競走会 …… 75
日付板	競技運営 …… 35
標識ポール	競技運営 …… 126
標識板	競技運営 …… 126
標準型艇型	連合会・競走会 …… 31
琵琶湖養成	養成訓練 …… 21
(2ヵ月養成)	養成訓練 …… 23
(3ヵ月養成)	養成訓練 …… 26
(4ヵ月養成)	養成訓練 …… 31
琵琶湖縦断レース	トピックス …… 24
	草創期 …… 8

フ

ファンクラブ	連合会・競走会 …… 80
ファンモニター制度	トピックス …… 127、131
	売上 …… 66
	トピックス …… 47
ファン実態調査	草創期 …… 27
賦課金	養成訓練 …… 114
	養成訓練 …… 50
福岡養成	競技運営 …… 13、37
副審判員	養成訓練 …… 67
服務規程	トピックス …… 94、107、137
武道大会	連合会・競走会 …… 78

船の科学館	トピックス …… 121
フライング配分保留制度	連合会・競走会 …… 44
フライングスタート法	競技運営 …… 99
フライング出遅れ防止対策	トピックス …… 37
	競技運営 …… 99
フライング、出遅れ同罪	トピックス …… 146

フライング返還	トピックス …… 51
	競技規程 …… 74
	連合会・競走会 …… 53
プラグの使用制限	トピックス …… 144
プロテクター	競技運営 …… 135

ヘ

米日財団	収益 …… 35
碧南訓練所	競技運営 …… 132
変則コース	競技運営 …… 122
編入試験	養成訓練 …… 169
編入制度	トピックス …… 115
	養成訓練 …… 19、171

ホ

ボート乾燥装置	競技運営 …… 72
ボート中間検査要領	トピックス …… 133
	競技運営 …… 72
ボート昇降装置	競技運営 …… 67
ボート検査内容	競技運営 …… 79
ボール紙大時計	草創期 …… 51
ボール紙タイムデスク	草創期 …… 51
防水板	トピックス …… 22
	競技規程 …… 111
法制定20周年記念感謝の集い	トピックス …… 104
褒賞懲戒審議会	連合会・競走会 …… 46
放送員講習会	養成訓練 …… 149
放送員	競技運営 …… 39
鳳凰賞競走開催(第1回平和島)	トピックス …… 74
補助教官	競成訓練 …… 10
法律改正対策委員会	連合会・競走会 …… 50

マ

松戸競輪場騒擾事件	トピックス …… 53
	連合会・競走会 …… 53
	競技規程 …… 69
松永式大時計	競技運営 …… 17
	養成訓練 …… 5

ミ

三国競走場移転	トピックス …… 86
	売上 …… 46
緑一杯、花一杯場内完全舗装運動	トピックス …… 74
	連合会・競走会 …… 74
宮島競走場休催	トピックス …… 85
	売上 …… 56

ム

無事故選手報奨式典	トピックス …… 89
-----------	-------------

メ

名誉教官制度	養成訓練 …… 134
--------	-------------

モ

モーター検査内容	競技運営 …… 77、79
モーターボート安定性研究委員会	トピックス …… 136
モーターボート体操	トピックス …… 25
	養成訓練 …… 57

モーターボート必携改訂版	競技規程 …… 31
モーターボート競走の発想	連合会・競走会 …… 2
モーターボート競走法の制走公布	トピックス …… 3
(28、6、18) 連合会・競走会	…… 3
モーターボート記念競走開催(第1回、大村)	トピックス …… 24
持ちモーター	草創期 …… 42
本栖研修所	トピックス …… 77
	連合会・競走会 …… 71、81

ヤ

役員研修会	トピックス …… 48、52
-------	----------------

ユ

有資格者の配置	競技運営 …… 39、72、75
優秀選手講習会	連合会・競走会 …… 77
優秀選手表彰式典	トピックス …… 135

ヨ

養成訓練規程	養成訓練 …… 57
養成訓練規程の改正	養成訓練 …… 93、120、166
養成訓練規程日課時限	養成訓練 …… 68
養成訓練規程費の一部貸与制度	養成訓練 …… 77
	トピックス …… 56
予備ライン制度	連合会・競走会 …… 45
	競技運営 …… 90
	競技規程 …… 28
予備ライン審判員	競技運営 …… 39
予備艇	競技運営 …… 51

4：3制(審判員、検査員の配置)	競技運営……………40、75
	養成訓練…………… 17、158

リ

臨時特例法の制定	トピックス…………… 19
	連合会・競走会…………… 48
臨時訓練合格基準	競技運営…………… 118

レ

連合会職員教育	連合会・競走会…………… 76
連合会職員殉職	トピックス…………… 111
連合会事務局の発足	連合会・競走会…………… 25
連合会の実務者養成	養成訓練…………… 158
（3ヵ月）	養成訓練…………… 159
（5ヵ月）	養成訓練…………… 166
（1年制）	養成訓練…………… 168
連合会の選手養成	養成訓練…………… 54
（2ヵ月）	養成訓練…………… 55
（3ヵ月）	養成訓練…………… 75
（5ヵ月）	養成訓練…………… 92
（1年制）	養成訓練…………… 120
連合会の設立（26、11、28）	連合会・競走会…………… 19
	トピックス…………… 5
連合会設立準備会事務局	連合会・競走会…………… 24
連合会創立記念式典	トピックス…………… 20、30、54
連合会の定款	連合会・競走会…………… 20
連絡協議会(第1回) 27、5、19	連合会・競走会…………… 39
（第2回) 27、6、23	連合会・競走会…………… 41
（第3回) 27、10、21	連合会・競走会…………… 42

ロ

6：2制(審判員、検査員の配置)	養成訓練…………… 158
	競技運営…………… 75
6：4制(審判員、検査員の配置)	競技運営…………… 40、75
	養成訓練…………… 18、158、163

ワ

和歌山選手養成	養成訓練…………… 48
---------	--------------

モーターボート競走30年史／総目次・索引

昭和58年12月末日発行

●発行 （社）全国モーターボート競走会連合会

印刷 （株）ワコー印刷



社団法人 全国モーターボート競走会連合会
東京都港区三田3丁目12番12号 ☎03(454)5051